

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
基準日	毎年3月31日 (そのほか必要があるときはあらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ <a href="http://www.ichikoh.com/">http://www.ichikoh.com/</a>
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店、 ならびに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店 で行っております。
単元株式数	1,000株

- ・ 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別  
口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・ 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

a Light, a Life  
**ICHIKOH**

市光工業株式会社 〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080 URL : <http://www.ichikoh.com/>

## ホームページのご案内

会社案内、新製品情報、採用情報、株主・  
投資家情報などの企業情報を掲載しており  
ます。

<http://www.ichikoh.com/>



# BUSINESS REPORT

## 第82期中間報告書

2011年4月1日から2011年9月30日まで



**ICHIKOH**



はじめに、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災に被災されました方々、並びにご関係者の皆さまには心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の早期復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、ここに当社グループの2011年度第2四半期連結累計期間の事業状況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断等の影響を受け、生産活動が停滞する厳しい状況となりました。後半に入り回復の傾向が見られましたが、円高の長期化による企業収益への影響等、先行きの不透明な状況が続いております。一方、世界経済においては、欧州では債務問題が深刻化し、米国では景気減速感が強まってまいりました。また、新興国においては堅調な成長が続くものの、中国における景気停滞懸念などの不安定要素があり、予断を許さない状況と

なりました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、サプライチェーンの復旧等により生産が回復してきているものの、震災による影響が大きく、当第2四半期累計期間における自動車生産台数は前年同期比で18.5%の減少となるなど、厳しい状況となりました。

このような環境の下、当社グループは、強固な企業体質を目指し、利益確保を最優先に、より一層の経費低減をはじめ、あらゆる合理化にグループ丸となって取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高は39,062百万円（前年同期比18.0%減）、営業利益は342百万円（前年同期比69.0%減）、経常利益は678百万円（前年同期比48.1%減）となりました。また、子会社清算損757百万円、製品保証引当金繰入額723百万円、適格年金

制度の廃止に伴う退職給付制度終了損587百万円、早期退職優遇制度の実施に伴う退職特別加算金192百万円を特別損失に計上したこと等により、四半期純損失は1,883百万円（前年同期は四半期純利益740百万円）となりました。

なお、中間配当につきましては、当社グループを取り巻く現在の経営環境や財務体質の改善等を総合的に勘案し、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。期末配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の業績動向や経営環境等を勘案し、予想額の提示が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

今後の見通しにつきましては、東日本大震災からの復興が進み、自動車生産の回復が当初予想を上回ると見込まれますが、反面、円高の長期化による影響、欧州の債務問題、タイにおける洪水の影響等、景気の先行きは予断を許さない状況が続くものと思われま

通期の業績見通しは、連結売上高は、87,400百万円（前期比5.6%減）、経常利益は3,000百万円（前期比23.9%減）を見込んでいますが、実際の業績は、今後様々な要因により、現時点の見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おきください。

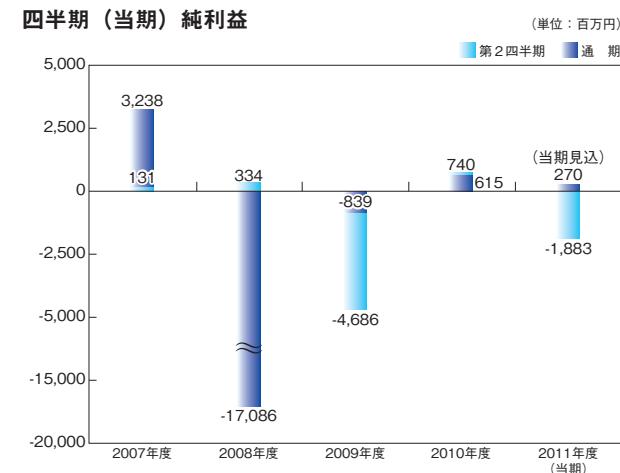
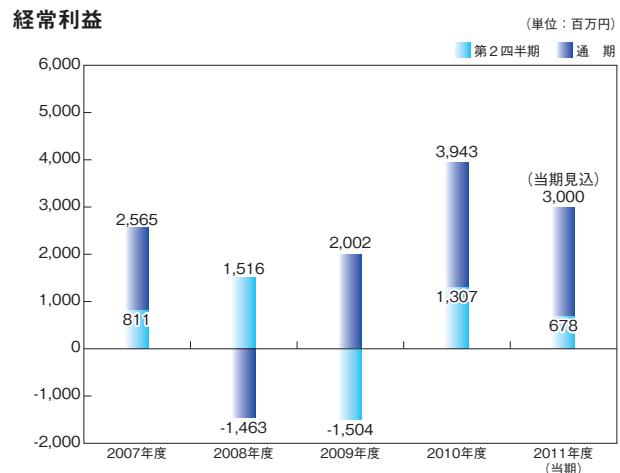
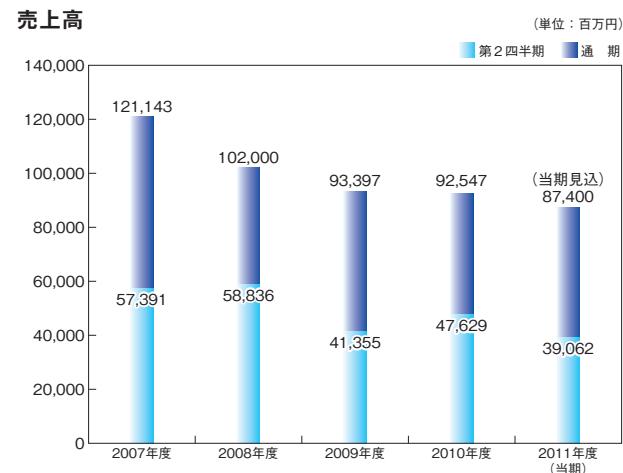
当社グループは、今後も、アジア圏を中心としたグローバル企業として、経営体質のさらなる強化と業績向上に向け邁進していく所存です。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
ÖRDÖBADI Ali

## 連結財務ハイライト





ヘッドランプ開発グループ代表、岩崎さん

第43回  
創立記念表彰

日産リーフのヘッドランプ開発グループが  
5年振りとなる社長特別賞を受賞

10月11日、市光工業創立43年目となる創立記念式典が、伊勢原、藤岡、ミラー、中部、熊谷の各地区一斉に行われました。今回の受賞は社長特別賞を含め40件、社長特別賞であるリーフのヘッドランプ開発は、実に5年ぶりの快挙となります。

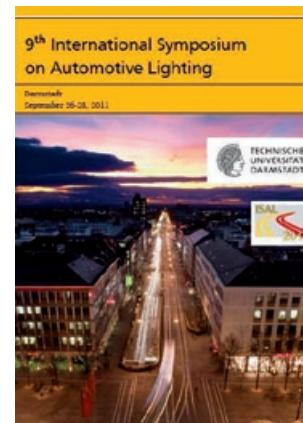
受賞者によるランチミーティングも実施されました。冒頭からいきなり英語の自己紹介という展開に皆さん少し緊張気味でしたが・・・これからの英語教育で更に成長して欲しいと思います。

社長のオードバディからは、「皆さんの日頃の努力の積み重ねが、40件という大きな成果につながったことを称えとともに、本当に誇りに思います。おめでとうと言う前に、ありがとうと申し上げたい」とのコメントがありました。



ICHIKOHの技術、  
ドイツのシンポジウムでPR

9月27日および28日、コアエンジニアリング&レイズ部の菊池さんと研究開発部の大久保さんがドイツ・ダルムシュタット市で開催された第9回自動車照明国際シンポジウム (ISAL2011) でICHIKOHの技術をPRしました。ISAL2011は、隔年で開催される自動車照明に特化した大規模なシンポジウムで、主にヨーロッパを中心に、自動車メーカー、照明メーカー、公的研究機関および大学が、最新の動向について発表を行う場です。大久保さんは、「ヘッドランプ用LEDリフレクターモジュール」について200名を超える参加者の前で講演し、ICHIKOHのLED照明技術をアピールしました。また、4回目の参加となる菊池さんは、併催されたポスターセッションで「LEDの熱解析」のポスター展示を行いました。お二人とも本シンポジウムに

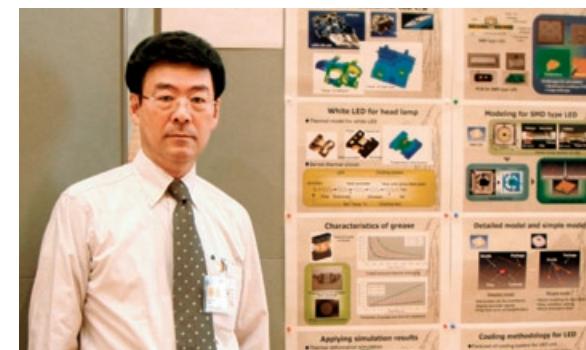


ISAL2011のパンフレット

参加することで、ヨーロッパにおける自動車照明の最新動向を把握し、今後の方向性を確認することができたようです。得られた情報は、社内に展開し、今後の製品開発に生かされることになります。



大久保さんの講演



上：コアエンジニアリング&レイズ部の菊池さん

左：研究開発部の大久保さん



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 2011年9月30日現在	前連結会計年度末 2011年3月31日現在	科 目	当第2四半期末 2011年9月30日現在	前連結会計年度末 2011年3月31日現在
<b>資 産 の 部</b>			<b>負 債 の 部</b>		
<b>流 動 資 産</b>	<b>37,646</b>	<b>37,336</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>32,064</b>	<b>30,627</b>
現金及び預金	12,783	13,717	支払手形及び買掛金	13,147	12,454
受取手形及び売掛金	15,828	13,648	短期借入金	2,131	2,455
有価証券	8	8	1年内返済予定の長期借入金	7,135	6,702
商品及び製品	3,539	3,177	リース債務	2,162	2,610
仕掛品	1,095	1,170	未払法人税等	146	375
原材料及び貯蔵品	2,082	2,243	未払費用	2,317	1,574
繰延税金資産	79	80	製品保証引当金	2,204	1,496
その他	2,424	3,513	環境対策引当金	1,243	1,604
貸倒引当金	△ 194	△ 223	その他	1,575	1,352
<b>固 定 資 産</b>	<b>28,910</b>	<b>31,202</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>20,999</b>	<b>22,227</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>22,752</b>	<b>24,499</b>	長期借入金	10,709	11,720
建物及び構築物	7,789	8,099	リース債務	1,750	2,457
機械装置及び運搬具	5,030	5,450	退職給付引当金	7,680	7,321
工具、器具及び備品	1,135	1,346	繰延税金負債	44	73
土地	3,957	3,968	その他	813	654
リース資産	3,725	4,870	<b>負 債 合 計</b>	<b>53,063</b>	<b>52,854</b>
建設仮勘定	1,114	763	<b>純 資 産 の 部</b>		
<b>無形固定資産</b>	<b>274</b>	<b>286</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>13,962</b>	<b>15,725</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>5,883</b>	<b>6,416</b>	資本金	8,929	8,929
投資有価証券	3,320	3,822	資本剰余金	2,708	2,708
繰延税金資産	133	151	利益剰余金	2,354	4,117
その他	2,457	2,471	自己株式	△ 30	△ 30
貸倒引当金	△ 28	△ 28	<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△ 2,692</b>	<b>△ 2,460</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>66,556</b>	<b>68,538</b>	その他有価証券評価差額金	△ 497	△ 135
			為替換算調整勘定	△ 2,195	△ 2,325
			<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>2,223</b>	<b>2,419</b>
			<b>純 資 産 合 計</b>	<b>13,493</b>	<b>15,684</b>
			<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>66,556</b>	<b>68,538</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 2011年4月1日から 2011年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2010年4月1日から 2010年9月30日まで
売上高	39,062	47,629
売上原価	33,069	40,234
売上総利益	5,993	7,395
販売費及び一般管理費	5,650	6,291
営業利益	342	1,104
営業外収益	860	675
営業外費用	524	473
経常利益	678	1,307
特別利益	18	84
特別損失	2,422	245
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△1,724	1,146
法人税等	110	254
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,835	891
少数株主利益	47	151
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,883	740

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) 2011年4月1日から 2011年9月30日まで	前第2四半期(累計) 2010年4月1日から 2010年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,639	2,955
投資活動によるキャッシュ・フロー	133	△ 919
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,576	△ 3,752
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 178	△ 82
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 982	△ 1,799
現金及び現金同等物の期首残高	12,706	10,332
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	42	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,766	8,532

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の総数及び資本金

資 本 金	8,929,538,428円
発行済株式の総数	96,036,851株
発行可能株式総数	200,000,000株
株 主 数	8,299名

大株主 (上位10名)

株 主 名	当 社 へ の 出 資 状 況	
	持 株 数	出 資 比 率
ヴァレオ・バイエン	30,339 千株	31.63 %
トヨタ自動車株式会社	5,869	6.11
株式会社みずほコーポレート銀行	4,775	4.97
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	4,336	4.52
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,688	3.84
日本生命保険相互会社	3,687	3.84
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.82
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,344	2.44
みずほ信託銀行株式会社	1,913	1.99
株式会社三井住友銀行	1,231	1.28

- (注) 1. 出資比率は自己株式(124,113株)を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。  
 2. 発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しています。  
 3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、4,336千株であります。

商 号  
設 立  
事 業 所

市光工業株式会社

昭和14年12月20日

本社・テクニカルセンター	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
伊勢原製造所	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
藤岡製造所	〒375-8508 群馬県藤岡市東平井1467 TEL 0274 (23) 2211
ミラー製造所	〒375-8507 群馬県藤岡市藤岡1360 TEL 0274 (23) 2121
中部支店	〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社4-130 TEL 052 (709) 2011
札幌営業 (アフターパーツセールス課)	〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西4-2-2 TEL 011 (232) 0654
熊谷営業	〒360-0031 埼玉県熊谷市末広2-118 TEL 048 (501) 1815
大阪営業	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-16-3 TEL 06 (6384) 6551
飯田橋営業 (カスタマーパーツセールス課)	〒112-0005 東京都文京区水道1-12-15 TEL 03 (5805) 1790

取締役及び監査役

代表取締役社長	オードバディアリ
専務取締役	安藤 信雄
常務取締役	井上 誠一郎
常務取締役	佐藤 直行
常務取締役	志田 哲也
常務取締役	宮下 和之
取締役	アントワヌ ドウトウリオ
取締役	齋藤 隆次
常勤監査役	大坪 千二
常勤監査役	住野 稠生
監査役	堤 淳一
監査役	蛭子 優

使用人数

連 結	2,706 (1,151)名
単 体	1,674 ( 363)名

- (注) 使用人数は契約期間に定めのない使用人であり、パート及び派遣社員等、契約期間に定めのある使用人は( )内に外数で記載しています。

株価及び株式売買高の推移

